
「カフェイン血中濃度迅速簡易測定方法に関する研究」のお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの血液検体を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年04月01日から2024年03月31日の期間に埼玉医科大学病院を受診し、カフェイン中毒もしくはカフェイン含有薬中毒と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

カフェイン中毒は、血中濃度によっては重篤な症状（不整脈、電解質異常など）が生じる可能性があります。治療のためには迅速な血中濃度測定が必要ですが、測定できる施設は限られており、行えたとしても複雑な機器分析が必要です。本研究はカフェインの血中濃度を簡単に、迅速に測定することができる機器の作成を目標としており、素早い診断と治療方針の決定に貢献できると考えています。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2028年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年6月20日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

一般的な治療に必要な血液検査に使った残りの血液を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である上條吉人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

カフェイン中毒もしくはカフェイン含有薬中毒と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 特任教授 上條吉人
准教授 喜屋武玲子
特別研究員 安部寛子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 喜屋武玲子

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1835（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：カフェイン血中濃度迅速簡易測定方法に関する研究

○研究代表者：埼玉医科大学病院 臨床中毒科 上條吉人